



ネイチャーセンターだより

2016年2, 3月号

いきもの図鑑



ミヤマホオジロ (ホオジロ科)

学名 *Emberiza elegans*

【優雅なホオジロ】

英名 Yellow-throated Bunting

冬鳥として、平地の公園や林、農耕地などに飛来する。根室への、飛来数はあまり多くないため、出会えると嬉しい野鳥の一種。オスは眉斑と喉が黄色く美しい。また、冠羽がとさかのようにつき、上品な装いから、学名では優雅なホオジロと名づけられている。メスは全体的に淡い茶色であり、オスのように胸の逆三角形の黒斑や冠羽がなく他のホオジロ類と見間違えやすいので注意が必要（写真はオス）。

【2月】

寒さがピークになり、風蓮湖では氷下待網漁が盛んに行われます。漁場では、魚のおこぼれを狙って、オジロワシ、オオワシをはじめカモメやカラスなどが群がり、迫力ある光景が広がるでしょう。自然学習林では、カラ類やキツツキ類が群れを作って餌を探しているでしょう。

シジュウカラ



ヒガラ



アカゲラ



2, 3月のみどころ



ヒバリ



フクジュソウ

【3月】

上旬は厳しい寒さが続きますが、中旬から風蓮湖の氷が徐々に解け始め、オオハクチョウなどのカモ類が北上する途中に風蓮湖へ飛来します。また、春国岱では春を告げるヒバリのさえずり、自然学習林ではフクジュソウが芽吹き、季節の移り変わりを教えてくれます。

見どころMAP

防波堤でたたずむオオワシ、
オジロワシがいます。

カラヤキツツキの仲間が、
混群を作り採餌しています。

ハギマシコがハマニンニクの実
を食べにやって来ます。地面や
テトラポットにいることがあり
ます。

3月下旬にはヒバリのさえ
ずりが聞こえます。

3月中旬から下旬には、オオハクチヨ
ウなどのカモ類が風蓮湖に飛来します。



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

⊗ 通行止め

写真で分かる野鳥のあれこれ その① しゅんまく 瞬膜

鳥類や爬虫類は、しゅんまく瞬膜という膜を持っています。この瞬膜には、瞬間的に出てきて目を守る役目があり、まぶたとは別に動く器官です。一瞬で出し入れするため、瞬膜を肉眼で見るとはなかなか難しいのですが、じっくり観察していると運良く見えることもあります。

先日、小鳥の小道を歩いていると、オオアカゲラが木をつついて採餌していました。その様子を写真に撮って、後で確認してみると、くちばしが木に当たる瞬間に瞬膜が出ているのをとらえました。木クズなどから目を守るために瞬膜を出しているようです。普段気にしていない鳥の行動にも目を向けてみると、新たな発見があるかもしれません。



トピックス

フィールド講座②

「ねむろの気象を知ろう！」開講

1月17日に今年度2回目のフィールド講座を開催しました。この講座は、毎回外部から専門家を招き、参加者に根室の自然について理解を深めてもらうことを目的としています。今回は特徴ある根室の気象について、元気象庁職員の船山岩雄さんにお話を伺いました。退職後も毎日根室の空に目を光らせている船山さん。日々のデータから根室は他の地域と異なり、6,7,8月よりも8,9,10月の方が暖かいことや（つまり秋が穏やか）、日照時間が昨年は、札幌や旭川よりも100時間以上多いことなどを説明していただきました。根室の意外な気象に、参加者はとても驚いていました。また、おすすめの気象情報収集方法や天気図の見方、野外で雲の種類を教わり、その日から暮らしに役立つ“天気”について学びました。



みんなで北海道の湿地を楽しもう！

「北海道しめっちカルタ」を作成中！

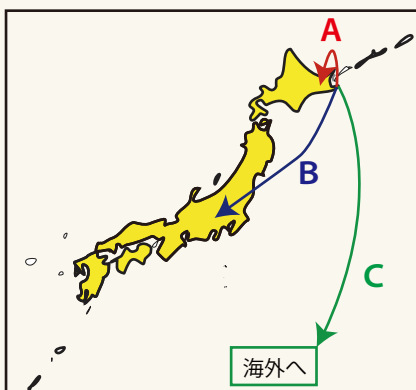
道内に13か所あるラムサール条約登録湿地に関係する人たちが集まった、北海道ラムサールネットワークが中心となり、昨年「北海道しめっちカルタ」を企画しました。子どもたちに、地域の豊かな湿地で遊びながら、その重要性に気付いて欲しいと思い、道内の小中学生からカルタの読み札と絵札を募集しました。応募作品の選考会が1月末に札幌で実施されました。200枚以上の力作が集まり、小中学生ならではの素直な感性で作られた札はどれも面白く「これはいいなあ！これも選んであげたい！」と、決めきれないこともしばしば。時間一杯悩み、みんなで札を選びました。多くの人たちの手によって作られた「北海道しめっちカルタ」は春ごろに完成予定です。みんなでカルタで遊ばしましょう！また、カルタの原画展も順次開催いたしますので、お楽しみに！



春国岱クイズ

先月号の答え…A

春から秋にかけて、根室の湿原に暮らすタンチョウ。湿原や川が雪に覆われてしまうころには、根室から居なくなってしまう。さて、いったいどこへ行ってしまったのでしょうか。



- A: 釧路地域や阿寒地域で冬を越している
- B: 本州へ飛んでいく
- C: 南の暖かい国へ飛んでいく



ヒントはこの写真！



イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
2月7日（日） 8：00 ～11：10	ワシワシウォッチング 越冬のために風蓮湖・春国岱へ渡って来る海ワシのオオワシやオジロワシを観察します。 ※根室市役所からの送迎バスがあります。 出発 7:40 解散11:30 バスをご利用の方は、イベント申し込み時にお伝えください。	保険代 1000円	・定員：20名先着 ・対象：小学3年生以上～大人 ・集合：春国岱ネイチャーセンター ・持ち物：暖かい服装、あれば双眼鏡 ・締切り：2月4日（土） ※荒天の場合は中止
2月14日（日） 10：00 ～15：00	ネイチャーセンターまつり（主催：ボランティアグループスंक） ①スノーシュー体験 スタッフが冬の自然学習林をご案内！（要予約） 対象：小学生以上（小学生は保護者同伴） 定員：各回10名 時間：①10時～11時、②11時半～12時半、③13時半～14時半 料金：スノーシューのみ100円、スノーシュー+アイスクリームづくり400円 申込み：2月12日（金）まで ②羊毛フェルトで小鳥のマグネットをつくろう！（予約不要） 対象：小学生以上（小学生は保護者同伴） 時間：10時～15時（最終受付は14時半） 料金：100円（材料費） ③エサ台バードウォッチング（予約不要） 対象：どなたでも 時間：10時～15時、レンジャー解説時間：①11時～11時30分、②14時～14時30分 料金：無料 ④クラフトコーナー&こども広場（予約不要） 対象：どなたでも 時間：10時～15時 料金：無料		スノーシューで森歩き  こたりのマグネット 

募集中！

ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。主な活動は毎年行っている「ネイチャーセンターまつり」の運営や、自然情報の提供などです。ボランティアは、いつからでも経験がなくても始められます。お気軽にお問い合わせください。

- ◆対象：高校生以上
- ◆年会費（保険料）：300円

ネイチャーセンターまつりのツリーイング風景（2014）



フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆2月休館日：2月3日、10日、12日、17日、24日

◆3月休館日：3月2日、9日、16日、22日、23日、30日

開館時間：9：00～16：30

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要事前申込）



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録